

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年2月4日

【会社名】 アステラス製薬株式会社

【英訳名】 Astellas Pharma Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 岡村 直樹

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋本町二丁目5番1号

【電話番号】 03 (3244) 3000

【事務連絡者氏名】 グローバルビジネスソリューションズ
コーポレートアカウントティング グループリーダー 藤田 康博

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋本町二丁目5番1号

【電話番号】 03 (3244) 3000

【事務連絡者氏名】 グローバルビジネスソリューションズ
コーポレートアカウントティング グループリーダー 藤田 康博

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2025年2月4日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

米国で販売している地図状萎縮（Geographic Atrophy）を伴う加齢黄斑変性（Age-related Macular Degeneration）の治療剤のIZERVAYTM（一般名：avacincaptad pegol）硝子体内注射液について、欧州における販売承認申請の取り下げに伴い、将来計画の見直しを行った結果、IZERVAYTMに関する無形資産の減損損失1,151億円をその他の費用として計上します。

また、筋強直性ジストロフィー患者を対象として研究開発を進めている遺伝子治療プログラムAT466について、研究開発計画の変更に伴い資産価値の見直しを行った結果、AT466に関する無形資産の減損損失518億円をその他の費用として計上します。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象により、2025年3月期の連結決算において、IZERVAYTM及びAT466に関する無形資産の減損損失1,669億円をその他の費用として計上する予定です。

以上